



2025年8月8日

各位

会社名 株式会社リベルタ  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 透  
(コード番号 4935 東証スタンダード市場)  
問合せ先 専務取締役 二田 俊作  
(TEL. 03-5489-7661)

## 2025年12月期 第2四半期（中間期） 連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2025年2月14日に公表した2025年12月期第2四半期（中間期）の業績予想値と本日開示の実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2025年12月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異 (2025年1月1日～2025年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間 純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,094	百万円 76	百万円 52	百万円 △11	円 銭 △2.00
実績値（B）	4,204	△135	△193	△201	△33.71
増減額（B－A）	△889	△211	△246	△189	
増減率（％）	△17.5	-	-	-	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2024年12月期第2四半期）	4,180	△39	△42	62	△10.45

#### 2. 差異の理由

売上高につきましては、予想を下回り4,204百万円（前回発表予想比889百万円減）となりました。これは、店舗向けやBtoB売上は機能衣料ジャンルを中心に概ね計画通りである一方、コスメジャンルでは「デンティス」「クーリスト」ともにコンビニを中心に取扱店舗は拡大しているものの、展開の立ち上がりが計画よりも緩やかであること、トイレタリージャンル「さよならダニー」の2025年7月のリニューアルに向け販売を止めたことなどが要因となります。

利益面につきましては、上記売上高未達の影響で売上総利益が下回ったこと、本日開示いたしましたお知らせのとおり150百万円の貸倒引当金繰入額の計上などの要因により販売費及び一般管理費が増加したことにより営業損失は△135百万円（前回発表予想比211百万円減）、為替変動の影響による為替差損の計上などで経常損失は△193百万円（前回発表予想比246百万円減）、現時点での将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について法人税等調整額（益）が発生したこと、親会社株主に帰属する中間純損失は△201百万円（前回発表予想比189百万円減）、1株当たり中間純損失は△33.71円と、それぞれ前回発表予想値を上回る結果となりました。

### 3. 通期業績予想について

通期の業績予想につきましては、同日開示の2025年12月期第2四半期決算説明資料の通り、据え置いております。

具体的には、以下の計画をジャンル別に進めております。

- ① コスメジャンルでは、「クーリスト」および「デンティス」の店頭・SNSプロモーション強化や、コンビニでの取扱店舗の拡大に加え、テスト販売で好評を得た「BabyFoot」シリーズの拡販を計画しています。
- ② 機能衣料ジャンルでは、7月以降の酷暑需要を背景に、吉本興業所属芸人をPRサポーターとした「HEAT RESCUE PROJECT」や、夏季プロモーション、猛暑対策展への出展によるメディア露出、新規ゴルフ流通への導入、秋口発売予定の新ブランドの営業強化を通じて、売上獲得を狙っております。
- ③ トイレタリージャンルでは、4月発売の新商品「ヘドトルネード」がテスト販売で好調に推移しており、年末商戦での拡販を見込んでおります。また、「カビトルネード」の店頭プロモーション強化や、「さよならダニー」のリニューアルも進行中です。

これらの取り組みにより、前回公表の業績予想を据え置いております。なお、今後業績予想修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

以上